

発見科学から生まれた説明可能なAI「Wide Learning」の基本技術と応用事例

九州大学大学院システム情報科学府 高度データサイエンスコース 特別講義

九州大学大学院システム情報科学府では、文部科学省「超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業」の一環として、令和元年度より情報学専攻・情報知能工学専攻内に「データサイエンスコース」を設置し、データサイエンス教育を行っております。

下記のとおり大学院生向け特別講義を開催します。他大学の学生さんや教員の方々の聴講も歓迎いたします。一部のみの聴講でも十分お楽しみ頂ける内容になっておりますので、どうぞ奮ってご参加ください。

日 程 2021年12月8日(水), 9日(木), 10日(金) ※一部のみの参加も可

会 場 Zoomによるオンライン開催とします。以下よりお申し込みください。
<https://zoom.us/meeting/register/tJEsc0ytqTkpGNPnTFNAof4butNwqj7s2L6e>



定 員 先着 300名 **参加無料**

概 要

発見科学から生まれた説明可能なAI「Wide Learning」の基本技術と応用事例について、技術および実践に従事する3名の研究員が解説します。

1日目は、AI技術と社会との関わり方における新たな観点として注目される「説明可能なAI」および「AI倫理」の重要性と最新技術を解説します。2日目は、発見科学における重要な一分野であり、Wide Learningの技術基盤でもある「パターン発見アルゴリズム」について、古典アルゴリズムから最新の成果まで詳しく解説します。3日目は、富士通が開発した説明可能なAI「Wide Learning」の技術的特徴と応用事例を解説し、因果探索技術を活用した発展についても述べます。

12/8(水)	13:00-14:30 14:50-16:20	「説明可能なAIとAI倫理」 後藤 啓介 氏 (富士通株式会社 富士通研究所)
12/9(木)	13:00-14:30 14:50-16:20 16:40-18:10	「パターンマイニングの展開」 高木 拓也 氏 (富士通株式会社 富士通研究所)
12/10(金)	13:00-14:30 14:50-16:20 16:40-18:10	「発見科学からWide Learningへ」 浅井 達哉 氏 (富士通株式会社 富士通研究所)